

## 函館にはじめて「レモネードスタンド」が 出店されます！！

今年の2月7日に、金城学院中学高校の宗教主任の沖崎学先生が、遺愛の礼拝で紹介してくださったアメリカで小児がんと闘った少女アレックスちゃんの「レモネードスタンド」が、函館ではじめて開店されます。「北海道レモネードの会」が4月29日（金）ですが、10:00～16:00 無印良品シェスタハコダテに出店することになりました。

…アメリカで小児がんと闘っていた4歳の少女アレックスちゃんが、「自分と同じような病気の子どものために治療の研究費を病院に寄付したい！」と、自宅の庭に

「レモネードスタンド」を家族とともに開きました。この活動はテレビなどにも取り上げられ、全米に知られるようになりました。これを機に、「レモネードスタンド」が、集めたお金を小児がん治療のために寄付するという活動が世界に広がっています。英語のことわざに”If the life gives you lemon, make lemonade”というのがあります。これは、「人生があなたにレモンを与えるなら、甘いレモネードをつくれればいいのよ。つまり、試練（すっぱいレモン）があってもいい方向（甘くておいしいレモネード）にしていこう！」



五稜郭公園の桜

というアレックスちゃんが好きだった言葉でした。年間約2000人の子どもがかかっている小児がん。しかし日本では、小児がんの治療方法開発のための予算、患者を支援するためにあてられている予算がアメリカやヨーロッパに比べて少ないのが現状です。そのため、小児がん支援のしくみづくりが他国よりも遅れていますが、「北海道レモネードの会」などが支援の輪を少しずつ広げています。

また、フォトグラファの加藤ゆかさんが、「北海道レモネードの会」と協力して、4月30日（土）の午前10時～午後4時（雨天場合は5月1日）に五稜郭公園で「桜 PHOTO 撮影会」をひらきます。公園内のサクラをバックに希望者を対象に有料で撮影をします。撮影された人には、1組に1本レモネードをくれるそうです。申込み・問い合わせについては、加藤ゆかさんが、（電話 080-4046-6692）（[sol1011baby@gmail.com](mailto:sol1011baby@gmail.com)）で受け付けています。御協力いただければ幸いです。（加藤さんには了解済みです。）

2022年4月19日



桜が丘通